

## 献 呈 の 辞

経営学部ではこの三年間、藤井基精先生が病気によりご逝去、長岩寛先生が定年でご退職、牧野誠一先生もこの三月にご退職ということで、私ども後進の者にとっては残念で寂しい思いをしております。

藤井先生は、昭和 46（1971）年 4 月に本学に赴任以来、一貫して英語教育に尽力され、英語に堪能な多くの卒業生を育てられました。その教育方法は、多数の著書・論文によって内外に高く評価されております。それだけに、平成 12（2000）年 7 月に突然亡くなられたことは、私たちにとって痛恨の極みであります。学部教育に対する先生の真摯な姿勢に、私たちは多く学ばせていただきました。また、先生は無類の読書家でもありました。心よりご冥福をお祈りします。

長岩寛先生は、昭和 40（1965）年 4 月から平成 14（2001）年 3 月まで 36 年間の長きにわたり、英語・イギリス文化などの教育に大きな功績を残されました。お名前の通り、ゆったりとした温厚な人柄から学生に慕われ、私どもも先生にはいつもご助言をいただいております。酒がお好きで、先生の周りにはいつも人の輪と明るい話題がありました。その一方で、平成 7（1995）年 4 月から 2 年間、和泉委員長を歴任されるなど、明治大学の教育行政にも多大の貢献をされました。

牧野先生は、昭和 40（1965）年 4 月に本学に赴任されて以来、この 3 月までの 37 年間、学部の英語教育に一貫して取り組まれ、多大の貢献をされました。先生のご研究は哲学的な現代文化批判にもわたる広い視野に立つもので、専門外の私たちにも学ぶところが多くありました。また、先生はテニスを愛好するスポーツマンでもありました。このたび健康上の理由からご退職になるのは、誠に残念でなりません。

学部教育・研究・教育行政において、多年にわたり多くの功績を残されてきた三人の先生には、心より感謝申し上げます。故藤井先生には追悼の意を表し、長岩先生と牧野先生には今後ともご指導をお願いするとともに、ますますのご健勝をお祈り申し上げ、ここに論文集を謹んで献呈する次第であります。

平成 15（2003）年 3 月

明治大学経営学部長

平 井 克 彦